SONY

4-652-092-**02**(1)

エナジーステーション

取扱説明書

ERA-210P1

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。





安全のために

ソニー製品は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

6〜10ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにAIBOクリニック（裏表紙）にご連絡ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、外装のキャビネットを破損したとき



❶ **バッテリーを取り外し、電源コードをコンセントから抜く**

❷ **AIBOクリニック（裏表紙）に連絡する**

警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号


注意


火災


感電

行為を禁止する記号


禁止

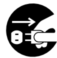

分解禁止


水ぬれ禁止


ぬれ手禁止

行為を指示する記号


指示


プラグをコンセントから抜く

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



OPEN-Rは、用途に応じた「柔軟なハードウェアの構成」や「ソフトウェアの交換」により、エンターテインメントロボットの世界を広げるためにソニーが提唱するエンターテインメントロボット・システムの標準インターフェースです。
エナジーステーションERA-210P1は、OPEN-Rバージョン1.1に準拠しています。

インターネット上でも情報をご覧になることができます。
http://www.aibo.com/

目次







下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。特に風呂場などでは絶対に使わないでください。


禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにバッテリーを取り外し、電源コードをコンセントから抜いて、AIBOクリニックにご相談ください。


水ぬれ禁止

分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。
内部の点検や修理は、AIBOクリニックにご相談ください。


分解禁止

指定のACアダプターや電源コード以外は使用しない

火災や感電、けがの原因となります。


禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



布や布団などで覆わない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。



- 毛足の長い敷物（じゅうたんや毛布など）の上に放置しない。
- 布などでくるまない。
- 布などで覆った状態で使用しない。
- 下に座布団などをひかない。

本機は国内専用です

専用のACアダプターを用い、交流100Vの電源でお使いください。海外などの異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



電源コードを傷つけない



電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 本体と机や壁などの間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 電源プラグおよび電源コードは、幼児の口や手に触れさせたりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷ついたら、AIBOクリニックにお電話いただき、新しいACアダプターをお買い求めください。

幼児の手の届かない場所で使用する



電源コードに足を引っかけたりして、製品の落下や転倒など、思わぬ事故の原因となります。小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。





下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

ステーションの上に重いものを載せない

壊れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。人間も乗らないでください。(幼児など)



直射日光が当たる場所や熱器具の近くに設置、保管しない

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



不安定な場所では使用しない

落下する危険性のある場所や、ぐらついた台の上、傾いたところなどに置かないでください。また、横にしたり、ひっくり返して置いたりしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となることがあります。



ステーションを移動させるときはAIBO本体をステーションからおろす

載せたまま移動すると、AIBO本体が落ちて、けがや故障の原因となることがあります。



予備バッテリースロットにバッテリーを入れたままステーションをさかさにしない

バッテリーが落下し、けがや故障の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。



ステーションのお手入れの際は、電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



ステーションを移動させるときは、電源プラグを抜く

接続したまま移動させると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。



長時間使用しないときは電源プラグを抜く

旅行などで長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



エナジーステーションの特長

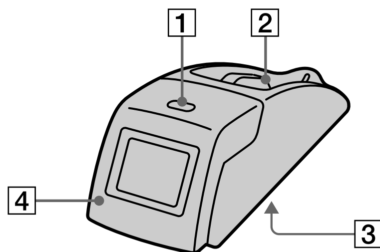
エナジーステーション（以下、ステーションと略します）は次のような機能を持っています。

- AIBOを載せるだけで、簡単に充電ができます。
- 予備バッテリーも同時に充電できます。
- 液晶表示を見ながら、簡単にAIBOの設定ができます。（AIBOの脚などを取りはずす必要がありません。）
- バックライトを搭載していますので、暗い部屋でもバッテリーの残量、時間などを確認できます。

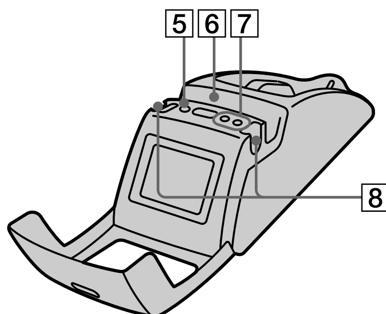
AIBOの機種によってはお使いになれません。お使いになる前に、AIBOクリニック（裏表紙）、カタログまたはホームページをご覧になって、本機が使用可能かどうかをお確かめください。

このマニュアルでは、ERS-210のイラストを使用しています。

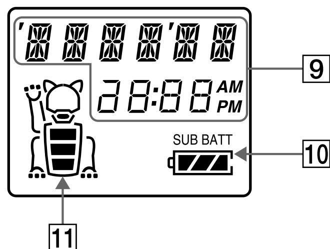
各部の名称と説明



カバーを開いたとき



液晶画面



1 MODE**ボタン**

液晶画面の表示を切り換えます。

2 **充電端子**

AIBOを載せたとき、AIBO腹部の充電端子と接触して、AIBOに挿入されているバッテリーを充電します。

3 AC**アダプタージャック（底面）**

AIBO本体に付属または別売りのACアダプターを接続します。

4 **カバー**

5 SET**ボタン**

設定モードに入ったり、設定を途中で中止するときに使います。

6 **予備バッテリースロット**

予備バッテリーを挿入します。

7 **＋（プラス）／－（マイナス）ボタン**

液晶画面の数値を変更したり、表示形式を変更します。

＋ボタンを押すと数値が上がり、－ボタンを押すと下がります。

8 **“メモリースティック”ホルダー**

使用しない“メモリースティック”を入れておくことができます。

9 **日付け/時刻/タイムゾーン/ボリューム（音量）表示**

10 SUB BATT **（予備バッテリー）表示**

ステーションにバッテリーが挿入されているとき表示され、予備バッテリーの充電状態を表示します。

11 AIBO**表示**

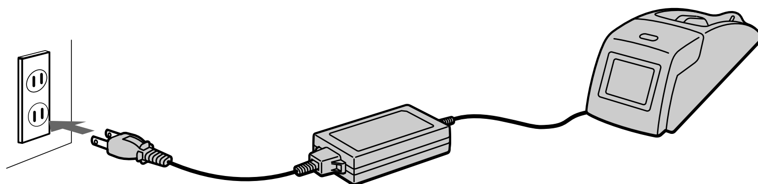
ステーションにAIBOを載せているとき表示され、AIBOに挿入されているバッテリーの充電状態を表示します。

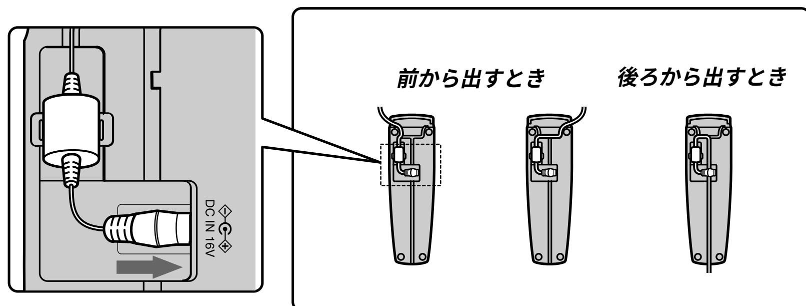
AIBOのバッテリーを充電する

バッテリーを挿入したAIBOは、ステーションに載せるだけで充電ができます。充電は室温（10〜30℃）で行うことをおすすめします。

ステーションの準備をする

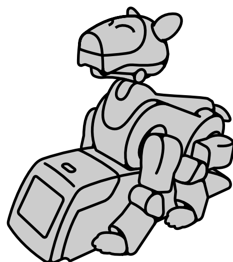
ステーションにACアダプター（AIBO本体に付属または別売り）を接続し、コードを底面の溝にそってステーションの前後どちらかに引き出して、電源につなぎます。





AIBOをステーションに載せる

AIBOを停止状態または充電姿勢にして、ステーションに載せます。
AIBOを載せると液晶画面にAIBO表示が出て、バッテリー残量が表示されます。





AIBO表示

ご注意

- AIBOの充電姿勢については、別売りのAIBO-ware（アイボウェア）のユーザーガイドをご覧ください。
- AIBO-wareによっては、充電姿勢が用意されていないことがあります。

AIBOは次のようなときに充電を開始します。

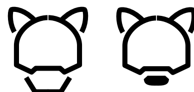
- AIBOのポーズボタンを押して停止状態にしているとき
- AIBOが寝ているときなど

ご注意

ポーズボタンを押して停止させた場合以外の充電を始める条件は、各AIBO-wareによって異なります。

充電中は

AIBO表示の口が動きます



ご注意

- 充電表示部にAIBO表示が出ていても、口が動いていないときは充電を行っていません。
- AIBOが起動中にすぐに充電を始めたい場合は、AIBOのポーズボタンを押して、停止状態にしてください。

充電中の表示

充電「小」	充電「中」	充電「大」	満充電

充電が完了すると

液晶表示部のAIBO表示が前脚をあげて、充電完了をお知らせします

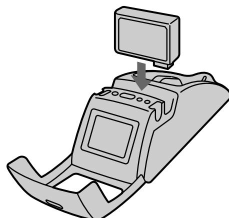
ご注意

液晶画面のAIBO表示内のバッテリー残量バーが3つ同時に点滅しているときは、AIBOにバッテリーが入っていないか、充電異常です。バッテリーが入っていることを確認し、再度充電してください。正しくバッテリーを挿入しても点滅しているときは、バッテリー異常の可能性があります。ただちに充電を中止し、AIBOクリニックにご連絡ください。

予備バッテリーを充電する

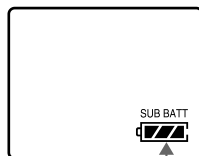
ステーションにバッテリーを挿入すると、予備バッテリーを充電できます。

ステーションのカバーを開き、ラベル面を前にしてバッテリーを予備バッテリースロットに奥までしっかりと挿入して、カバーを閉める



充電中は

液晶画面にSUB BATT表示が出、バッテリー残量が表示されます。
バッテリー残量表示の点滅位置で、充電段階がわかります。



SUB BATT表示

充電「小」	充電「中」	充電「大」	満充電
SUB BATT	SUB BATT	SUB BATT	SUB BATT

充電が完了すると

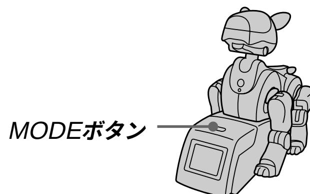
SUB BATT表示の残量表示バーがすべて点灯します。

ご注意

- 充電後の予備バッテリーは、ステーションに入れたままにしないでください。故障の原因になります。
- 液晶画面のSUB BATT表示のバッテリー残量表示バーが3つ同時に点滅しているときは、充電異常です。その場合は、バッテリーを入れ直して、再度充電してください。正しくバッテリーを挿入しても点滅しているときは、バッテリーの異常の可能性があります。ただちに充電を中止し、AIBOクリニックにご連絡ください。

日付けやボリュームの確認をする

AIBOがステーションに載っているときは、AIBOに設定されている内容を、MODEボタンで切り換えて表示することができます。



ステーションのカバーが開いているときは

日付け/時刻→タイムゾーン→日付け/時刻表示形式→ボリュームの表示が切り換わります。

ステーションのカバーが閉じているときは

日付け/時刻→ボリュームの表示が切り換わります。

ご注意

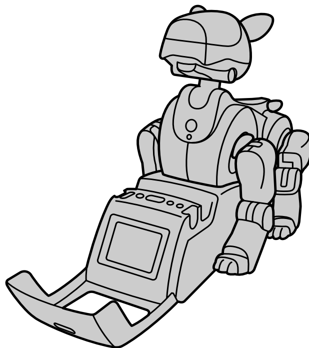
- AIBOが載っていない状態では、何も表示されません。AIBOが載っていない状態で表示切り換えを行おうとすると、AIBOアイコンが数秒間点滅し、AIBOが載っていないことをお知らせします。
- ステーションのカバーが閉じている状態では、バックライトはMODEボタンを押すたびに10秒間点灯します。AIBOが載っていない状態では、4秒間だけ点灯します。ステーションのカバーが開いている状態では、MODEボタンを押すたびに1分間点灯します。

いろいろな設定を行う

AIBOを載せた状態でステーションを操作すると、AIBOの時計やボリュームなどの設定が簡単にできます。

日付けと時刻を設定する

1 AIBOを載せた状態で、ステーションのカバーを開く



2 MODEボタンを繰り返し押し、日付け/時刻表示にする

3 SET**ボタンを押し、日付け／時刻設定状態にする**

液晶画面の「年」表示部が点滅します。



ご注意

年は、西暦の下2けたで設定します。
（「01'」は2001年）

4 **+/−ボタンを押して「年」表示を合わせ、**MODE**ボタンを押す**

「月」表示部が点滅します。

5 **+/−ボタンを押して「月」表示を合わせ、**MODE**ボタンを押す**

「日」表示部が点滅します。

6 **+/−ボタンを押して「日」表示を合わせ、**MODE**ボタンを押す**

「時」表示部が点滅します。

7 **+/−ボタンを押して「時」表示を合わせ、**MODE**ボタンを押す**

「分」表示部が点滅します。

8 **+/−ボタンを押して「分」表示を合わせ、**MODE**ボタンを押す**

日付け/時刻表示に戻り、日付けと時刻がAIBOに書き込まれます。

タイムゾーンを設定する

タイムゾーンは、UTC（協定世界時）からの時差を－12～＋12時（1時間単位）で表示する機能です。
日本のタイムゾーンは「＋9」です。各地域のタイムゾーンについては、30ページの「世界時差表」をご覧ください。

---

1 AIBO**を載せた状態で、ステーションのカバーを開く**（20ページ）

---

2 MODE**ボタンを繰り返し押し、タイムゾーン表示にする**



---

3 SET**ボタンを押し、タイムゾーン設定状態にする**

「時差」表示部が点滅します。

---

4 **＋/－ボタンを押してタイムゾーンを合わせ、**MODE**ボタンを押す**

タイムゾーン表示に戻り、タイムゾーンがAIBOに書き込まれます。

ご注意

タイムゾーンは、サマータイムには対応していません。

日付け／時刻表示形式を設定する

ステーションの液晶画面の年月日の表示順序と時間の表示形式を設定することができます。

1 AIBO**を載せた状態で、ステーションのカバーを開く（**20**ページ）**

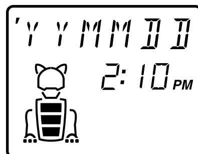
2 MODE**ボタンを繰り返し押し、日付け／時刻表示形式選択表示にする**



3 SET**ボタンを押し、日付け／時刻表示形式設定状態にする**

「日付け表示形式」表示部が点滅します。
「YYMMDD」は「年月日」、「MMDDYY」は「月日年」、「DDMMYY」は「日月年」形式です。

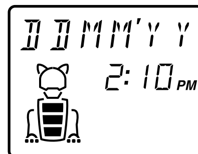
年月日



月日年



日月年



4 **+/−ボタンを押してお好みの表示形式を選び、MODEボタンを押す**

「時刻表示形式」表示部が点滅します。

5 **+/−ボタンを押して12時間表示か24時間表示を選び、MODEボタンを押す**

日付け／時刻表示形式選択表示に戻り、日付け／時刻表示形式が決定されます。

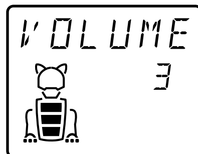
ご注意

- ステーションのACアダプターを抜くと、日付け／時刻表示形式情報は初期設定に戻ります。ACアダプターを接続したとき、改めて設定してください。
- 初期設定は「年月日」、12時間表示です。

ボリュームを設定する

1 **AIBOを載せた状態で、ステーションのカバーを開く（20ページ）**

2 **MODEボタンを繰り返し押し、ボリューム表示にする**



3 SETボタンを押し、ボリューム設定状態にする

「ボリュームレベル」表示部が点滅します。

4 +/−ボタンを押してお好みのボリュームレベルに調節し、MODEボタンを押す

ボリューム表示に戻り、設定したボリュームレベルがAIBOに書き込まれます。

ボリュームは0～3の4段階に設定できます。

0にセットすると、AIBOから音は出ません。

ご注意

- 途中で設定を中止するには、SETボタンを押します。各設定項目の表示状態に戻り、設定は更新されません。
- AIBOが載っていないときは、設定はできません。AIBOが載っていない状態で設定を行おうとすると、AIBOアイコンが数秒間点滅し、AIBOが載っていないことをお知らせします。
- ステーションのカバーが開いている状態では、バックライトはボタンを押すたびに1分間点灯し、消えます。
- 設定中にステーションのカバーを閉じると、設定は中止され、日付け/時刻表示またはボリューム表示になります。

取り扱いについて

- 周囲には、ステーション上のAIBOの動きの妨げになるような物を置かないでください。
- 充電端子は直接手で触れないようにしてください。接触が悪くなります。
- 予備バッテリースロットに専用のバッテリー以外のものを入れないでください。
- 手やひじなどをつくなどして力を加えないでください。
- 衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
- 炎天下や窓をしめきった自動車内など、異常な高温になる場所には置かないでください。ステーションの変形や故障の原因となることがあります。
- 水にぬらさないでください。
- バッテリー、ACアダプターの取り扱いについては、AIBO本体の取扱説明書をご覧ください。

お手入れ

- ステーションについたゴミやほこりなどは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- アルコールやシンナーなど揮発性のものは、表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 化学ぞうきんをお使いになるときは、その注意書きに従ってください。

故障かな？と思ったら

AIBOクリニックにご相談になる前に下表でチェックしてみてください。それでも具合が悪いときは、AIBOクリニック（裏表紙）にご相談ください。

症状	原因　→対策（参照ページ）
ボタン操作をすると液晶画面のAIBO表示が点滅する	• AIBOが載っていない。 → AIBOをステーションに正しく載せてからボタン操作をしてください（15、19、20ページ）。
AIBOをのせても液晶画面が点灯しない	• ステーションとACアダプター、ACアダプターとコンセントがしっかりつながっていない。 → 確認してつなぎなおしてください（14ページ）。
液晶画面のAIBO表示の残量バーが3つ同時に点滅している	• AIBOにバッテリーが入っていない。 → バッテリーを挿入し、AIBOをステーションに載せてください（15ページ）。 • バッテリーに異常がある。 → 新しいバッテリーに交換してください（16ページ）。
充電が終わらない（予備のバッテリー）／液晶画面の予備バッテリー表示の残量バーが3つ同時に点滅している	• バッテリーに異常がある。 → 新しいバッテリーに交換してください（18ページ）。

症状	原因　→対策（参照ページ）
AIBOを載せても充電しない	• AIBOが起動中である。 → すぐに充電を始めたい場合は、AIBOのポーズボタンを押してAIBOを停止状態にしてください。 また、AIBO-wareによっては、しばらくするとAIBOが自動的に睡眠状態になって充電を始めるものがあります。詳しくは、お手持ちのAIBO-wareのユーザーガイドをご覧ください。
充電が終わらない（AIBO内のバッテリー）	• AIBOが充電中に起動して充電が中断されている。 → AIBOは睡眠または停止状態になっているときしか充電されません。AIBO-wareによっては、ステーション上でAIBOが自動的に起動したり、寝たりする機能を持ったものがあります。詳しくは、お手持ちのAIBO-wareのユーザーガイドをご覧ください。

主な仕様

電源	DC16V
消費電力	30W
出力電圧	DC16V：1.5A（本体供給用）
	DC8.4V：1A（予備バッテリー充電用）
充電時間	約2時間（AIBO本体内バッテリー充電）※（15ページ参照）
	約3時間（予備バッテリー充電）
表示部	バックライト付きLCD
表示部サイズ	約40×50mm
外形寸法	約100×94.5×347.5mm（幅×高さ×奥行き）
重量	約550g
色	ブラック
動作温度	5℃～35℃
動作湿度	20%～80%
保存温度	−20℃～60℃
保存湿度	10%～90%

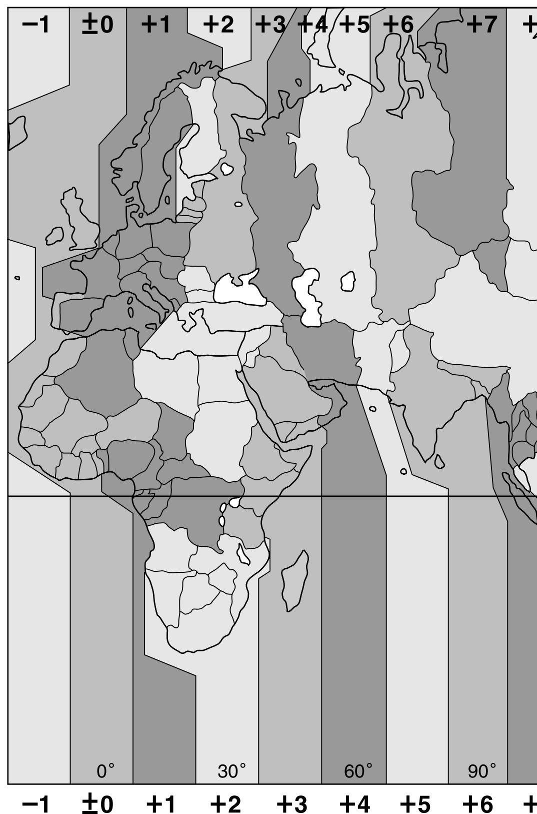
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

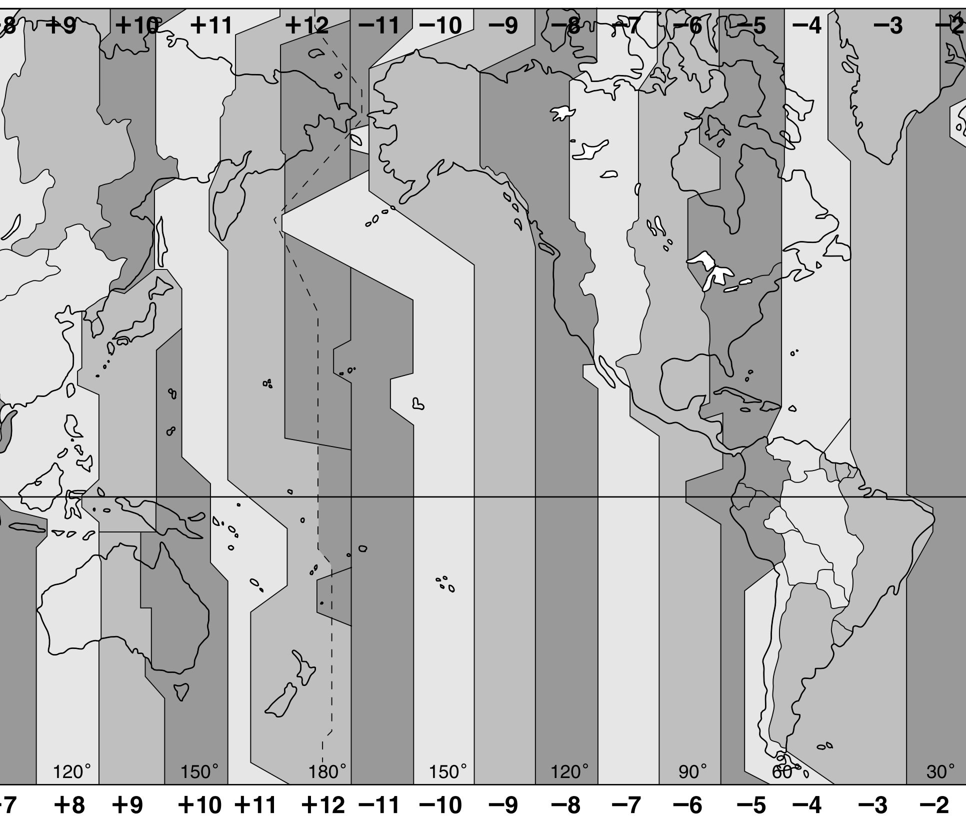
付属品	取扱説明書
	保証書

※ 充電時間はステーション上でAIBOが停止している時間の通算です。AIBO起動時の時間は充電時間には含まれません。

世界時差表

タイムゾーンを設定するときに、
お使いください。





+9
+10
+11
+12
−11
−10
−9
−8
−7
−6
−5
−4
−3
−2
120°
150°
180°
150°
120°
90°
60°
30°
+8
+9
+10
+11
+12
−11
−10
−9
−8
−7
−6
−5
−4
−3
−2